^{令和8年度用} 改訂新版 数学の新研究

静岡県高校入試情報

令和7年度静岡県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- ○大問数は7問,小問数は20間で昨年と同じ。
- ○大問1,2は各領域の小問集合(作図あり),大問3は方程式の利用,大問4は空間図形と三平方の定理,大問5はヒストグラムと箱ひげ図,大問6は関数と図形の融合問題,大問7は相似の証明を含む円の問題。
- ○大問6は昨年と同様、タブレット型端末を使った会話文形式だが、内容は 従来通りの関数と図形の問題。
- ○求める過程や,全文記述式の証明など記述式の問題も毎年出題されるので, 過去の入試問題を解いて対策したい。

★静岡県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ!

■ 関数と図形の融合問題の出題

・例年どおり、1次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。

動点と面積の変化の問題も出題されるので、対策が必要である。



●「変化のようすに注目!図形上の動点を考える問題」(p. 180~181),「チャレンジ!関数と図形の融合問題」(p. 184~185)で、応用問題を解く力をつけることができます。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が 出題された。全文記述式の出題で あるため、記述式の証明問題への 対策が必要である。



●「ウォームアップ特集 合同の証明」(p.82~83),「フォロー特集 マチガイから学ぶ!答案の書き方のコツ~図形の証明~」(p.96~97)で,証明のポイントや,証明の書き方のコツを詳しく解説しています。

また,「共通部分を見つけよう! 合同と相似の証明」(p. 182~183)で, 集中強化できます。

解答過程を書く問題が出題されるので、日頃から解き方をきちんと書く習慣をつけましょう。



★静岡県入試出題内容別·形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名/項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容	正の数・負の数	•	•	•	
		文字と式			•	
		方程式	•			•
		比例と反比例	•		•	•
		平面図形	•	•	•	•
		空間図形	•	•	•	•
		データの分析と活用	•		•	•
	2 年 内容	式の計算	•	•	•	•
		連立方程式	•	•	•	
		1次関数	•	•	•	•
		図形の調べ方			•	
		三角形		•	•	•
		平行四辺形				
		確率	•	•	•	•
PJ		データの比較と箱ひげ図		•	•	•
	1 .	式の計算	•	•	•	•
		平方根	•	•	•	•
		2次方程式	•	•	•	•
		関数 $y = ax^2$	•	•	•	•
		相似な図形	•	•	•	•
		円の性質	•	•	•	•
		三平方の定理	•	•	•	•
		標本調査				
87	大問数		7	7	7	7
	小問数		20	20	20	20
	述 問	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など		1		
		立式・解法の過程の記述	2	2	2	2
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)				

|★新研究で出題した静岡県の入試問題(令和7年度)

p.37大問2,p.101大問4,p.115大問3,p.119大問2(3)